

風とおしの良い夢のあるまちづくり

ながら俊一 通心

平群町議会議員 vol.11
ながら俊一事務所
〒636-0925
奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3
TEL・FAX 0745-45-3955



ごあいさつ

平素は、町議会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
令和3年第7回平群町定例会が、12月7日～12月17日まで、開催されました。
師走になり、新しい年月を迎える日が近づいてきました。何かと慌ただしい時期ですが、本年の締めくくりにあたり、明るい話題があればよいのですが、変異株の流行など、予断の許す時がありません。本議会においても、ワクチン接種のための専決処分案件など新型コロナウイルス感染症対応のための議案がなくなることがありません。
今後も、環境の変化に対応し、『町民の皆さまに、安心・安全なまちづくり』を心掛け、発信に努めて参ります。
また、12月議会において、町民の皆さまからのお声を元に、学校教育行政、平群町財政について質問させて頂きました。
平群町議会のご報告をさせていただきます

令和3年 第7回 12月 平群町議会定例会

第7回（12月定例会）	
報告案件 (1件 報告第8号)	議会の委任による専決処分の報告についてなど
承認案件 (2件 承認第7号～8号)	専決処分の承認を求めることについて
議案案件 (12件 議案第44号～55号)	平群町体育施設条例の一部を改正する条例など
同意案件 (1件 同意第7号)	固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めることについて
委員会付託議案（総務建設委員会）	
請願第2号 生駒平群発電所（太陽光）防災工事について住民の安全を守る確実な対策を求める請願書	
陳情・要望について	（6件）
意見書・発議について	（4件）

(※明細は議会だよりを参照してください)

報告案件について

報告第8号
通行車両に損傷を与えた物損事故による損害賠償についてです。

承認案件について

承認第7号 令和3年度平群町一般会計補正予算(第5号)です。3回目の新型コロナウイルスワクチン接種に関する費用のため、日程の関係上、専決処分となりました。
承認第8号 令和3年度平群町一般会計補正予算(第6号)です。これは、18歳以下への臨時特別交付金です。2つの承認案件は、全額国費負担です。

議案案件について

議案第44号 平群町ウォーターパークの廃止に伴う関係条文の整理の一部改正です。これにより、ウォーターパークの廃止が決まりました。
議案第45号 健康保険法の一部改正及び産科医療補償制度の見直しがされたことに伴い、本条例の出産育児一時金の見直しをするための一部改正です。支給総額は、変わりません。
議案第46号 損害賠償請求控訴事件の和解についてです。
議案第47号 令和3年度平群町一般会計補正予算(第7号)についてです。補正内容については、各担当課より多岐にわたり総額270,992千円です。結果、令和3年の総額は、7,768,527千円となりました。内訳については、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金なども含まれており、備品購入などに充当します。また、年度内に執行すべき事案の為の予算を充当し歳出超過分については、財政調整基金繰入金でまかなうこととなります。なかなか、貯金できません。
議案第48号 令和3年度平群町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)です。地方交付税措置額の確定に伴い予算措置を講じるものです。今年度は、18,067千円を増額し、歳入歳出予算総額は、2,342,118千円となりました。
議案第49号～議案第54号 地方自治法に基づく指定管理者の指定についてです。来年度から4年間の指定管理です。今回は、平群町の町内情勢を鑑み、否公募となりました。
議案第55号 奈良広域水質検査センター組合を組織する組合規約の変更についてです。

同意案件について

同意第7号 固定資産評価審査委員会委員の選任についてです。

委員会付託議案
請願第2号 生駒平群発電所（太陽光）防災工事について住民の安全を守る確実な対策を求める請願書

現在、協栄ソーラーステーション合同会社の申請書数値の誤りにより本工事が、停止中です。9月議会では、請願第1号を委員会付託議案として、委員会を開きました。本案件は、県の認可事業であり、住民訴訟中であることから平群町議会として請願書に賛同できるものではないため前回否決されました。12月定例議会に請願第2号が提出されましたが、夏以降、応急防災工事を実施し、県の担当者とのやり取りの最中のため、大規模な改修工事もできないのが現状と考えます。ただ、いつ起こるか分からない大雨や長雨により地盤が緩み下流域にお住いの住民の皆さんに危険を及ぼすことの無い様に町担当者は、注視すべきと発言しました。委員会では、請願第2号は、否決されました。



一般質問

12月議会、私が一般質問しました、内容を、ご報告いたします。

1. 平群町における教育行政について

質問要旨

今年度も、コロナ禍の状況の中、2学期も終盤をむかえようとしています。平群町にお住いの子どもたちのコロナワクチン接種もいきわたり、日常生活において、withコロナなどを念頭におき、日々を送って頂いていると感じています。また、毎日、現場を預かる先生や教育委員会の方々も神経をとがらせながら業務を遂行して頂き、感謝申し上げます。

私の12月議会の一般質問のテーマは、令和4年度における町教育行政の方針主眼についてです。

1. 先生方の働き方改革について
2. 小学校の教科担任制について
3. 授業編成の自由度をいかし、平群町独自の取り組みについて
4. 中学校でのクラブ活動の地域移行促進について
5. 待機児童対策について

私の質問の趣旨は、「子どもへの投資は未来の投資」を基調にしたものです。人が人を呼び込む特徴ある施策こそが人口減少スピードを鈍化させ、子育て世帯を呼び込む一手となると考えるからです。他の市町村と同様では、残念ながら注目されにくいと思わざるを得ません。現状と今後の施策をお答えください。

答 弁

(教育委員会総務課)

長良議員のご質問の1項目目「平群町における教育行政について」お答えします。

個別の項目については、これまでの議会でもご質問頂き、同趣旨の答弁となりますので、令和4年度に向けてという観点で、ポイントを絞ってお答えします。

1点目の「先生方の働き方改革」についてですが、文部科学省、県教育委員会からの方針、指針に基づき、各校において、奈良県統合型校務支援システムを活用し多岐に渡る校務事務を効率化して進めるなど、業務全般に渡り改善や見直しを図り、時間外勤務の短縮など、学校現場の働き方改革を一層強力に進めてまいります。

2点目の「小学校の教科担任制」についてですが、現在の所、国の方針は示されていますが、県費教員の配置など、具体的実施内容や取り組みについては、県教育委員会において検討中や未定の部分も多いのが現状です。いずれにしても、児童生徒の確かな学びのため、また、先生方がより働きやすく学校教育に取り組めるよう、引き続き、文部科学省、県教育委員会の方針等に基づき、教育委員会と各学校が連携して対応してまいります。

3点目の「授業編成の自由度を生かし、平群町独自の取り組みについて」ですが、今年度、小学校における外国語（英語）教科について、県の英語専科の加配教員1名と、ALTにより、3小学校で英語の授業の時間割を調整したカリキュラムを編成のうえ実践しています。今年度の実施事例も活かし、来年度の授業カリキュラム編成においても、町教育大綱、学校の経営方針に基づき、柔軟で自由な発想をもって取り組みを進めるよう引き続き指導してまいります。

4点目の「中学校でのクラブ活動の地域移行促進について」ですが、地域の人材、地域のスポーツ団体等のご協力を得て、部活動指導員の配置やボランティアの方々のご協力による指導などを進め、一層の社会体育活動・地域との連携協力に努めてまいります。

5点目の「待機児童対策について」ですが、教育委員会では、現在、来年度の入園決定に向けて、両園のクラス編成、職員配置の調整等を行っているところです。また、今後の随時の申込もあり、変動が生じることから、現時点では、正式な決定には至っていません。基本的には、待機児童を出さないという方針のもと、関係部署が連携し、取り組んでいるところです。

2. 令和4年度における町行政の展望について

質問要旨

12月定例議事を終えると、次年度に向けた取り組みが始まると考えます。令和3年度は、奈良県との合同勉強会を数度開催し、『平群町緊急財政健全化計画』について、健全化の推進に関する連携の見通しが立ったことを踏まえ、取り組み効果を検証しながら今後の財政見直しについて見直しを行うことになると思います。11月末の全員協議会で、支援内容の説明を受け、令和4年1月の協定締結後、財政支援の実施となりますが、奈良県と確認した財政健全化の方策をベースに取り組むことにならざるを得ません。令和4年の骨子を説明ください。

また、平群町第6次総合計画など政策面のテーマなどを具体化するべき時期をむかえていると考えます。今後のスケジュールをお示しください。

答 弁

長良議員ご質問の2点目「令和4年度における町行政の展望について」お答えいたします。

まず、令和4年度の骨子についてであります。現在、令和4年度予算編成の最中であり、財政健全化が最重要事項として編成を進めております。まだ骨子をお伝えできる段階ではありませんが、安定した財政運営を目指し、かつ住民の皆さまが安全安心に暮らしていただける予算編成となるように努めてまいりたいと考えております。

次に第6次総合計画のスケジュールですが、これまで各課ヒヤリング等による第5次総合計画の評価や18歳以上の住民の方を対象とした住民意識調査、平群中学校の2年生を対象としたアンケート調査などを計画策定に向けた基礎資料の収集を行ってまいりました。

今後は、住民と町職員等によるまちづくり会議の開催、町内の各種団体を対象としたヒヤリング調査により、少しでも多くの住民の皆さまのご意見を集め、反映できるよう取組めます。

また、有識者や各種団体の代表者、公募住民からなる平群町第6次総合計画等検討委員会にてご意見を頂きながら、計画策定に向けて取り組んでまいります。

終わりに

令和3年の平群町行政は、3月定例議会において組織改編をし、町民の皆さまに喜んで頂けるよう変わる努力を始めました。変化が見えないかもしれませんが、町長部局、教育部局とも私から見れば確実に今まで以上に前向きに取り組んでいると感じています。

コロナ禍において、例を挙げると国の施策である給付金事業、コロナウイルスワクチン接種事業などスピード感のある対応ができたと思います。持続化給付金の使い道は、コロナ禍の状況で必要なものを備蓄、あらゆる災害などの時にも活用できる備品購入、学校内のトイレの蛇口交換をするなど多岐にわたります。残念ながら町主催の行事などは開催することが出来ませんでした。中止・縮小・延期をするためには、会議を開き、決済しなければいけません。マスクを外し、生活のできる日が来るのが待ち遠しい限りです。

学校運営も、以前のようにはいかず、運動会は、なるべく蜜にならないように工夫を凝らし、修学旅行も、細心の注意を払いながらの実施となりました。子供たちの生活ものびのびできる環境になるまで時間がかかりそうです。

最後に、本町は奈良県庁より『重症警報』が発令され、財政基盤の見直しを今まで以上にせざるを得ない状況となりました。議会に席を置く身から行政を監視し、町民の皆様現状を町財政に活かせるように今後も、取り組んでいきたいと考えています。

終息の見えないコロナ禍の中での生活が続くと考えますが、議員活動を通じて、皆さまに喜んで頂けるように邁進してまいります。

これからも、よろしくお願いたします。

皆様の声を、ぜひ、
ながら俊一にお聞かせください！



ながら俊一事務所

〒636-0925

奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3

TEL・FAX 0745-45-3955

<https://nagara-shunichi.com/>

